

# とべだより

## 臨時号



横浜市立戸部小学校  
校長 有馬 武裕

3月に入り、戸部小学校の池にヒキガエルが訪れ、池にはたくさんの卵が産み付けられました。おやじの会の皆様に準備していただいた「ヒキガエルのスロープ」を上り、無事に産卵をすることができました。戸部小学校で春の訪れを感じさせる出来事の一つです。

さて、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。紙面の都合上、すべての記述を載せることはできませんが、教職員全員で読ませていただきました。皆様の貴重なご意見を、今後の教育活動に生かしてまいります。

また、子どもの生活アンケートや「とべとべファンタジー2016」のアンケート、「学校運営協議会の報告」も併せて掲載いたしましたのでご覧ください。

今年度も保護者の皆様にはご協力いただきまして、誠にありがとうございました。まもなく新年度を迎えますが、今後も引き続き、戸部小学校の教育活動へのご理解・ご支援をよろしく願いたします。

## 平成28年度 学校評価アンケートより

【保護者集計結果】 221 / 277 世帯

以下の数字 (%) は、回収数中の割合です。

○ご感想 ◆ご意見

### ★子どもの学ぶ力を育てるための取り組みについて

1 教科学習を通して、問題解決力やそのための基礎・基本の力を育てています。

とてもよい	52%	よい	45%	検討を要する	2%	無回答	1%
(昨年度)	50%		48%		2%		0%

2 生活科・総合的な学習の時間を核とした「横浜の時間」の授業実践に取り組み、子どもたちの探究的な問題解決力や、地域の方々とのつながりから学ぶ力を育てています。

とてもよい	70%	よい	29%	検討を要する	1%	無回答	0%
(昨年度)	70%		30%		0%		0%

### 教科学習

○授業や行事で楽しみながら大切なこと、守らなければいけないことなどを学ばせていただいていると思います。

○なかなか自分で復習ができないので、宿題のプリントを出してもらい、復習ができたのでよかったですと思いました。

◆正直子どもたちの「学ぶ力」「豊かな心」が実際に身につけているのか分かりません。しかし、戸部小の先生方は一生懸命やってくださっていると信じています。地域、保護者、学校が協力し合い、社会全体で子どもたちの成長を見守ることが大人の責任だと思います。心身共に健やかな成長をすることが親としてたった一つの願いです。

### 生活科・総合的な学習の時間

○総合的な学習への意欲など、学ぶ力が育っていることを実感できることが多々あります。とべファンもとても楽しみです。



～いただいたご意見について～

○生活科・総合的な学習の時間の研究に取り組んで14年目を終えようとしています。本校では今年度より「夢をもち、夢を実現する子ども」と研究テーマを新たに掲げました。問題解決の資質能力を育てるために、地域や人とかかわることを大切にしながら、子どもとともに単元開発や授業づくりに取り組んでいます。そこで培われた問題を解決する力は、全教科においても確実に育ってきていることが実感できます。他教科とのバランスを心配されるご意見もいただきましたが、国や市で定められている年間標準時間を上回るように指導をしています。引き続き基礎・基本の定着を大切にしたい指導を進めていきたいと思っております。



## ★子どもの豊かな心を育てるための取り組みについて

3 気持ちよいあいさつをすすんでできるように指導しています。

とてもよい	67%	よい	28%	検討を要する	4%	無回答	1%
(昨年度)	67%		30%		2%		1%)

4 人権意識を高め豊かな心が育まれるように、えがお会議への取組活動などをもとに、日常的に学級での指導にあたります。

とてもよい	67%	よい	32%	検討を要する	0%	無回答	1%
(昨年度)	61%		35%		2%		2%)

## あいさつ・人権への取り組み

○戸部小の子どもたちは、皆とてもあいさつができる子だなあと常に思います。特に高学年の子どもは、その頃の年になると挨拶をしなくなりそうなのに、低学年の子どもよりあいさつをしてくれるように思います。日頃からの学校の指導の成果だと思います。

◆1～2年の頃はよくあいさつしていたかもしれませんが、その後はそう感じなくなりました。「戸部小の子はよくあいさつする」という言葉に違和感があります。

～いただいたご意見について～

○あいさつについては、ここ数年の重点課題として指導に力を入れているところです。「学校でも、地域でもよくあいさつができていて、気持ちがいい。」というご意見と同時に、「あいさつをする子はごく少数だ。」などのご意見もあり、個人差があったり、場や相手によって変わったりすることが考えられます。今年度からとべフレームで「あいさつ運動」に取り組んでいます。毎朝、東西門に立って、あいさつを子どもたち同士で広めていこうとするものです。来年度も続けていこうと子どもたちが計画しています。

○えがお会議では、各クラスで人権について取り組んだ様子を全学年の学級代表が発表したり、テーマに沿って話し合ったりします。どなたでも参観できますので、是非ご参観ください。これからも子どもたちの豊かな心の育成をするために、道徳教育を要とした取り組みを充実してまいります。



## ★共に生きる姿勢を育てるための取り組みについて

5 とべフレームを中心とし、全校遠足やとべとべスポーツフェスティバルなど、たてわり活動を通して異学年交流を行います。

とてもよい	81%	よい	17%	検討を要する	1%	無回答	1%
(昨年度)	84%		14%		1%		1%)

○子どもたちの学校生活を見ていますと、自分一人ではなく仲間意識が高学年になるにつれ高まり、教えられたことを後に継いでいくというように、成長している様子が見られます。たてわり活動もそれにつながっていると思います。

～いただいたご意見について～

○とベフレチームを中心とする異学年交流については、多くの保護者の皆様からよい評価をいただきました。様々な行事や集会活動を通して、上級生が下級生を優しくリードする姿が見られるようになってきています。とベフレ掃除など、日常的にかかわりが深められるよう取り組みも工夫しています。下級生はそのリーダーの姿にあこがれをもち、戸部小の伝統として受け継いでいこうと高学年への意欲を高めています。子どもが子どもの姿から学ぶ、よい流れができてきているところだと感じています。とベフレチームの編成には、十分配慮して行っておりますが、下の学年の子どもたちが安心して活動できるように、高学年への丁寧な指導に努めていきたいと思えます。

## ★保護者との連携について

6 授業参観・懇談会は同じ曜日に重ならないように実施し、多くの保護者の方々に出席していただけるようにしました。

とてもよい	63%	よい	35%	検討を要する	2%	無回答	0%
(昨年度)	57%		40%		1%		2%

7 各教職員が報告・連絡・相談などを密にし、情報や目標の共有化に心がけます。

とてもよい	61%	よい	35%	検討を要する	2%	無回答	2%
(昨年度)	62%		34%		3%		1%



### 授業参観・懇談会

◆授業参観と懇談会の日を今以上に学年で分けてほしい。今年度は上の学年で学年・学級委員をやらせていただいたので、下の学年での懇談会にはほとんど出席できずとても不安な一年でした。

◆授業参観については仕事をしている為、個人的には同じ日にちである方がありがたいです。

### 連絡・相談

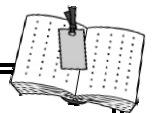
○とベスポの天候急変やインフルエンザの流行など、突然の予定変更が多かったように思いますが、先生たちのおかげで滞りなく情報が伝わって良かったと思います。少ない人数で大変かと思いますが、きめ細かく子どもを見て頂き、いつも感謝しております。

◆家庭訪問をなくしてほしい。担任もまだ子どものことがわかりませんのでと言われてしまうことも多いし、そのための休みも取りにくい。他校はあまりない。

～いただいたご意見について～

○授業参観の設定につきましては、各ご家庭によって反応は様々です。いろいろなパターンを設定することで、できるだけ多くの保護者の皆様のご要望にお応えしたいと考えております。懇談会については、子どもたちの様子を直接お伝えできる大切な機会と考えていますので、できるだけご参会いただけますよう、よろしく申し上げます。なお、新年度4月の懇談会ではPTA役員がスムーズに決まるよう、皆様のご協力をお願いします。

○家庭訪問は保護者と担任の顔合わせの場であるのと同時に、通学路の安全確認、自宅の位置等、安全に関わるねらいも含まれています。29年度も実施の予定です。



## ★地域の方々と連携について

8 子どもの安全を守るために、まもり隊など地域の方々と連携していきます。

とてもよい	80%	よい	19%	検討を要する	1%	無回答	0%
(昨年度)	83%		16%		0%		1%

9 地域で優れた技能をおもちの方々と「まちの先生」として、各授業で活かした取組をします。

とてもよい	77%	よい	21%	検討を要する	1%	無回答	1%
(昨年度)	81%		17%		1%		1%

10 毎週木曜日の朝は読書タイムを設け、「読書ボランティア」の方々に読み聞かせをお願いします、読書の楽しさを味わわせています。

とてもよい	76%	よい	23%	検討を要する	0%	無回答	1%
(昨年度)	77%		21%		0%		2%

### まもり隊・地域

- 戸部小は地域ととても密着していて地域全体で子どもを見守ってくれていると思います。
- まもり隊の方々やまちの先生のおかげで児童たちのあいさつやかかわり方が育っていると思うので感謝しています。

#### ～いただいたご意見について～

- まもり隊や防犯パトロールの皆様には、暑い日も寒い日も子どもたちの下校を見守っていただいています。そのおかげで、子どもが安全に過ごすことができている、感謝しております。1年生の生活科では、交流を通して子どもたちがその温かさを感じることができました。その思いが6年間持続し、あいさつ等の姿勢に表せるよう、指導して声をかけていきたいと思えます。
- 読書タイムにつきましては読み聞かせだけでなく、高学年では自分で読書をする時間を取り入れる等、子どもの発達段階に応じて工夫してくださっています。
- 戸部小では、1～3年生で「ふれあいタイム」としてまちの先生から煎茶や昔遊び等の伝統文化について体験的に教わる時間を設定しております。その他にも各学級の生活・総合の取り組みを通して、多くの地域の方とかがかわることができています。高学年になると、総合を通して「地域の方を笑顔にしたい。」と子どもが自然と話し始めるのは、そのような、温かく指導・支援していただいた経験の積み重ねの結果だと思えます。今後も地域の方とのつながりを大切にしていきます。
- 読書タイム、まちの先生についてはこれまでの「とべだより12月号・3月号」でご紹介させていただきました。紙面の構成上、十分な内容とは言えないかもしれませんが、地域・保護者の皆様への発信に努めたいと思えます。

### 最後に・・・

保護者の皆様の温かいご支援のもと、戸部小学校の教育活動が支えられていることを実感いたします。この臨時号に掲載できていないすべてのご意見は、資料にまとめ、全職員で共有しております。来年度に向けて、検討課題については改善を図っていききたいと思います。

次ページより、「子どもアンケート」の集計結果を掲載いたしました。アンケートから子どもの思いや願いをしっかりと受け止め、授業改善を図るとともに、子どもに寄り添っていく姿勢を貫いていきたいと思えます。子どもたちにとって、より充実した学校生活を進めてまいりますので、来年度も地域・保護者の皆様の変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくご意見申し上げます。